

令和3年度採用 市職員を募集します

試験職種・受験資格 (1つの職種に限り受験できます)

試験職種	募集人数	受験資格
I種 (大学卒業程度)	一般行政	16人程度
	土木	2人程度
	保健師	3人程度
民間企業等 職務経験者	一般行政	10人程度
	土木	2人程度

次のいずれかに該当する人
 ・平成6年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人
 ・平成11年4月2日以降に生まれた人で4年制大学を卒業した人、または令和3年3月31日までに卒業する見込みの人
 ・平成6年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人で、保健師の免許を有する人、または令和3年3月31日までに行われる保健師国家資格により免許取得見込みの人
 ・昭和54年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人で、民間企業等における職務経験年数が通算で3年以上ある人

申込受付期間・試験日

内容	とき	受験申込方法
申込受付期間	6月25日(金)～7月27日(月)	原則郵送による提出
第一次試験日	8月30日(日)	申込時に、上越会場か東京会場を選択できます。

詳しくは、試験案内書をご覧ください。試験案内書は、市役所木田庁舎総合案内や人事課、各総合事務所、南・北出張所や図書館などのほか、ハローワーク上越、表参道新潟館ネスパスにあります。また、市ホームページからダウンロードすることもできます。試験案内書の郵送を希望する場合は、120円切手を貼り、送付先を明記した返信用封筒(角型2号)を同封して人事課へ。
 ▶申し込み・問合せ…人事課(〒943-8601 木田1-1-3、☎025-526-5111、内線1414、1447)へ



今後の予定

- 試験の申込状況を、7月10日(金)から市ホームページでお知らせします。
- 9月20日(日)にII種(短期大学卒業程度)＝「保育士」、障害のある人＝「一般行政(高校生を含まない)」の試験を予定しています。また、III種(高校卒業程度)＝「一般行政」「土木」、障害のある人＝「一般行政(高校生を含む)」の試験日など、詳しくは、広報上越8月号でお知らせします。
- 例年8月に実施していた職員採用説明会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、今年度は実施しません。

暮らしを支えるさまざまな仕事をしています



上越市役所
宮澤さん

令和3年度採用 消防職員を募集します

試験案内書は消防局や各消防署・分遣所で配布しているほか、上越地域消防事務組合ホームページからダウンロードできます。
 ※試験区分II種、III種の案内書は7月8日(金)から配布します。
 ▶申し込み・問合せ…上越地域消防局総務課(☎025-545-0227)へ



災害から市民を守る
やりがいのある仕事です



上越地域消防局
三井田さん

試験区分	申し込み期間	第一次試験日	試験会場
I種(大学卒業程度)	7月1日(金)～8月5日(金)	9月6日(日)	上越地域消防局 (藤野新田)
II種(短期大学卒業程度)	8月19日(金)～9月23日(金)	10月18日(日)	
III種(高校卒業程度)			

新型コロナウイルスと共に生きる「with コロナ」のいま、皆さんの近くにも、地方都市で暮らすことに興味のある人が増えていませんか？上越市では、さまざまな団体が「今は上越市に住んでいないけど、上越市で仕事がしたい、暮らしたい」と考えている人に向けた支援を行っています。

大卒等合同企業説明会にぜひご参加ください



上越雇用促進協議会事務局
久保田さん

今年は新型コロナウイルスの影響で8月に開催することになりました。説明会には、上越地域の企業約70社が集まります。故郷に戻ってきたいと思っている皆さんをお待ちしています。

大卒等合同企業説明会 ～郷土就職希望者ゼミナール～

上越地域の企業に就職を希望する人を対象に、企業説明や職業相談などを行います。
 ▶とき…8月21日(金)午後1時15分～ ▶ところ…デュオ・セレッソ ▶対象…令和3年春に大学や専修学校などを卒業予定の人または卒業後3年以内の人、その家族 ▶申し込み・問合せ…8月20日(木)までに上越雇用促進協議会事務局(上越商工会議所内、☎025-525-1185)へ



※新型コロナウイルスの影響などにより、中止する場合がありますので、ご了承ください。

上越市での農業は毎日が新しい発見の連続です

上越市の農業はなんとといっても米が中心ですが、実は野菜や果樹までさまざま。農業に興味のある人の体験サポートや、市外から移住した人への家賃補助など、市では、上越市で新たに農業に取り組み、市内に定住する人に多くの支援策を用意しています。
 また、市ホームページに新規就農パンフレットを掲載しています。
 ▶問合せ…農政課(☎025-526-5111、内線1714)



私は、米づくりを通して生産者の気持ちを知りたいと思い、農業を始めました。就農フェアで支援制度を知り、農業体験や家賃補助を利用しました。何度も利用できるのも、とても使いやすい制度だと感じました。



農業法人に転職した
熊本出身の鶴山さん

山あいの古民家カフェから上越暮らしを発信中！



移住インフルエンサー
松野さん

私は、約1年前に上越に移住し、板倉区でカフェをしています。周りの人たちは温かく、住み心地が良いと感じています。ここでの暮らしや、自分なりの新たな発見を発信していきたいです。

市では、市内で農業や自営で事業などを行いながら地域に馴染み、定住している人に「上越市移住インフルエンサー」として魅力を発信していただいています。移住者の皆さんならではの、地域の魅力や暮らしぶりは、フェイスブック「住もっさ上越」からご覧ください。
 ▶問合せ…自治・地域振興課(☎025-526-5111、内線1430)

